

宇都宮市 教育委員会だより

19

「大谷石文化」が 日本遺産に認定！

日本遺産とは

日本遺産は、歴史的経緯や地域の風土に根差し、世代を超えて受け継がれている伝承や風習などを踏まえた魅力的なストーリーを文化庁が認定する制度です。

平成30年度は全国から76件の申請があり、本市のストーリーを含む13件が認定となりました。



カトリック松が峰教会

目次

- ① 宇都宮市の教育の魅力発信！
- ⑦ きらきらびと★見つけた！
- ⑧ 教育委員コラム
- ⑨ お役立ち情報
- ⑩ 2018年のイベント

社会総ぐるみによる人づくりの合言葉

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」

学べば
愉快だ
宇都宮

～大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めます～

宇都宮市教育委員会
ホームページ

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kyoikuiinkai/index.html>
詳しい情報はホームページをご覧ください。





2018年のニュース

●日本を代表する宇都宮の文化「大谷石文化」が日本遺産に認定

「大谷石文化」を探る5つのポイント

★ポイント1 大谷石の誕生

約1500万年前に起こった海底火山の噴火により、噴出物（軽石・火山灰）が海中に降り積もり、長い年月を経て膨大な凝灰岩（大谷石）の地層を産み出しました。

★ポイント2 大谷石と人との出会い

古くは、縄文時代に岩山の洞穴を住居として利用し、古墳時代には横穴を掘って墓地としました。奈良・平安時代には自然の岩窟の壁面に日本最古の磨崖仏と言われる大谷観音（千手観音）を彫り出し、信仰の場を作り出しました。宇都宮の人々は、長い時の流れの中で、大谷石に祈りや願いを「彫り」、そして石材として「掘って」きました。

★ポイント3 巨大な地下空間

石を「掘る」文化の証が、かつて大谷地域に約250か所あった採掘場とその跡地です。採掘場の多くは地下にあり、地表下100mに設けられた採掘場もあります。地下の採掘場は、整然と柱が並ぶ巨大な地下空間で、天井高は約30mあり、壁面には手掘りや機械掘りの採掘痕跡が残ります。現在その1か所が資料館として公開され、神秘的な空間が訪れる人を包み込みます。

★ポイント4 自然と人工の調和した空間

大谷石の故郷である大谷地域では、長年の採掘により掘り残された石切場と自然の奇岩群による人工と自然が織りなす固有の景観が今に残っています。名勝の御止山や越路岩などの奇岩群の景観は、「陸の松島」とも呼ばれ、訪れる人を魅了しています。

★ポイント5 変幻自在に形を変える大谷石

掘り出された大谷石は、市内の商家や農村の蔵、教会等の建物のほか、神社の石垣や庭園の園路など様々な場所で使われ、独特なまちの景観を形作っています。宇都宮では、大谷石を彫って掘ってほり続け、地産地消の資源として変幻自在に使いこなす文化が、古代から現代まで生まれ、これからも続いていきます。



無事カエル(民芸品)



宇都宮大学庭園(園路等に大谷石使用)



芦沼集落(大谷石建造物の街並み)



大谷観音(大谷磨崖仏)



採掘の様子(1950~60年代)



大谷の奇岩群(御止山)



◎本市のまちづくりや暮らしに溶け込み、大谷石と共に生き続けている独自の文化が、日本を代表する文化と評価され、日本遺産に認定

●大人の行動規範「子どもの手本となる50の言葉」を選定

ページ番号
1018127

社会総ぐるみによる人づくりをより一層推進するため、先人の知恵が詰まったことわざや故事成語の中から、多くの市民の皆様のアンケートなどにより、50の言葉を選定しました。市内の小中学校で活用されている「心を育てる50の言葉」と共通した言葉も多く選ばれています。

家庭等で子どもと大人が話し合うきっかけとして、ぜひご活用ください。【問い合わせ】教育企画課 ☎028-632-2707



◎大人が子どもの手本として行動する拠り所となる言葉を選定

◎平成27年度には、子ども向けに「心を育てる50の言葉」を選定

1	雨垂れ石をうがつ	31	鉄は熱いうちに打て
2	過ちては即ち改むるに憚ること勿れ	32	努力する人は希望を語り怠ける人は不満を語る
3	案ずるより産むが易し	33	情けは人のためならず
4	石の上にも三年	34	為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり
5	一隅を照らす	35	七転び八起き
6	一期一会	36	人寸陰を惜しまば、われ分陰を惜しまん
7	一寸の虫にも五分の魂	37	人のふり見てわがふり直せ
8	縁の下の力持ち	38	百聞は一見にしかず
9	己の欲せざる所、人に施すこと勿れ	39	故きを温ねて新しきを知る
10	思い立つ日を吉日	40	実るほど頭を垂れる稲穂かな
11	学問に王道なし	41	物も言いようで角が立つ
12	艱難汝を玉にす	42	やって見せ、言って聞かせて、させてみせ、褒めてやらねば人は動かじ
13	聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥	43	良薬は口に苦し
14	義を見てせざるは勇無きなり	44	若い時の苦労は買ってでもせよ
15	勤勉は成功の母	45	わが身をつねって人の痛さを知れ
16	君子の交わりは淡きこと水の如し	46	和顔愛語
17	継続は力なり	47	禍を転じて福となす
18	三人寄れば文殊の知恵	48	笑う門には福来る
19	しあわせはいつもじぶんのところがきめる(相田みつを)	49	我以外皆我師也
20	親しき仲にも礼儀あり	50	和を以て貴しとなす
21	失敗は成功のもと		
22	正直は一生の宝		
23	少年老い易く学成り難し		
24	初心忘るべからず		
25	人事を尽くして天命を待つ		
26	千里の道も一歩から		
27	惻隱の心は、仁の端なり		
28	備えあれば憂いなし		
29	玉磨がざれば光なし		
30	ちりも積もれば山となる		

「人のふり見てわがふり直せ」
子どもは無意識のうちに、親の発想や言葉の真似をします。
子どもの行動をきっかけに、自分の行動を振り返ってみましょう。



教育評論家
親野 智可等氏

～あなたが選ぶ言葉は？～

ページ番号
00000000
関連ページが見られます。



学校教育

様々な事業を通して、心豊かで思いやりの

あるたくましい宮っ子が育まれています

● 学力定着と学校生活適応を支援 小中一貫教育・地域学校園の推進

ページ番号
1006405



- ◎創意を生かした事業を学校園ごとに実施
- ◎学校・家庭、地域等の連携により、教育活動が充実
- ◎基礎期（4年）、活用期（3年）、発展期（2年）の9年間で学力定着を促進
- ◎全国学力・学習状況調査の本市平均正答率は、小中学校ともに全教科で全国平均を上回る

平成24年度より、中学校を核とした25地域学校園において、児童生徒の学力保障と学校生活適応などに資する事業を実施しています。

【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2728

● 豊かな心を育み、主体的な学びを支える 読書活動の推進

ページ番号
1006563



- ◎本市独自に学校司書を全校へ配置（平成18年～）
- ◎児童生徒の1か月あたりの読書量が、小中学校ともに全国平均の約2.7倍（平成29年）

中学生から小学生へのお薦めの本の紹介や、互いの蔵書の貸し出し合いなど、豊かな読書活動を支える取組を実施しています。

【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2729

● 一人一人のよさや努力を認め励ます 「宮っ子心の教育」の推進



- ◎子どもの規範意識や思いやりの心などを育む心の教育を推進
- ◎道徳科の学習では、自分の生き方や人間としての生き方についての考えを深める学習を実施
- ◎「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している」と回答した児童生徒の割合が全国平均を大きく上回る（小学6年生で4.6ポイント、中学3年生で6.2ポイント）

「自分にはよいところがある」と考える児童生徒を育むため、小中一貫のカリキュラムや人・自然・社会とのかかわりを通じた体験活動の充実を図っています。

【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2729

● かがやきルームの設置 一人ひとりに応じた教育の推進



- ◎特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりに応じた支援を実施
- ◎本市独自に全小中学校へ指導員を配置（平成28年～）

平成29年度は約1,700名の児童生徒が利用し、「勉強が楽しくなった」「子どもが以前より楽しく自信をもって学校生活を送れるようになった」などの声が聞かれています。

【問い合わせ】 教育センター ☎028-639-4381

● 生涯にわたる健康な生活のために 食育の推進

ページ番号
1016394



- ◎本市独自に学校栄養士を全校へ配置（平成20年～）
- ◎自校炊飯による宇都宮産米の米飯給食の提供
- ◎小中学校9年間を通して実施する「お弁当の日」

各学校が食育を推進しており、姿川中央小学校では、左の写真のとおり思いやりの心や感謝の気持ちを育むため、5年生が学校田で収穫した新米を使い、校庭に設置した手作りのかまどで6年生が中心となって炊飯し、全校生みんなでおにぎりを作って食べる「炊飯おにぎりデー」という独自の取組を毎年実施しています。

【問い合わせ】 学校健康課 ☎028-632-2757

● グローバル社会を生き抜く力を育む 英語教育の推進

ページ番号
1006390



- ◎小学1年生から「外国語活動」を全小学校で実施
- ◎2020年度からの小学校での英語の教科化に向け、全学年の年間授業時間数を大幅に拡大（平成30年～）

平成30年度には、小学5・6年生を対象とした1泊2日の「イングリッシュ・キャンプ」を初めて実施しました。

参加した子どもたちはALTと班を作り、ウォークラリーや工作、野外炊飯などの活動を、英語でコミュニケーションをとりながら楽しみました。

【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2797

※「ALT」とは、小中学校の英語の授業で日本人教師を補助する外国語指導助手のこと。

● 子どもの道徳心を醸成する 冒険活動教室の実施

ページ番号
1018077



- ◎登山や野外炊飯などの40の活動プログラムの中から、各学校それぞれの要望や実態に応じたオリジナルの冒険活動教室を実施

平成31年度からの「特別の教科 道徳」の実施に伴い、児童生徒の道徳性や冒険活動教室が児童生徒の道徳性の変容に及ぼす効果を明らかにすることを目的とし、平成29年度に行った調査の結果、冒険活動教室を通して、集団での宿泊学習や自然体験をすることは、道徳心の醸成の一助となることがわかりました。

【問い合わせ】 冒険活動センター ☎028-669-2441



地域・学校

様々な事業を通して、心豊かで思いやりの

あるたくましい宮っ子が育まれています

スポーツ・文化

● 地域ぐるみで家庭・地域の教育力を向上 魅力ある学校づくり地域協議会

ページ番号
1006544



◎学校教育支援活動に加え、家庭・地域の教育力向上につながる活動も実践

魅力ある学校づくり地域協議会では地域ぐるみのあいさつ運動や登下校の見守り、親子体験活動や地域交流活動などを学校やPTA、地域団体、企業等が協力して実施しています。

【問い合わせ】生涯学習課 ☎028-632-2648

● 放課後の安全安心な子どもの居場所 宮っ子ステーション

ページ番号
1012031



◎地域の協力者が主体となり地域ぐるみで運営

「宮っ子ステーション」では、様々な体験を通じて「生きる力」を身に付ける「放課後子ども教室」と、昼間保護者が就労等により家庭にいない留守家庭児童の生活の場である「子どもの家・留守家庭児童会」を一体的に実施しています。

【問い合わせ】生涯学習課 ☎028-632-2651

「子どもの家・留守家庭児童会」事業の見直しに取り組んでいます

本市では、保護者の子育てと仕事の両立が図られるよう、また、「子どもの家・留守家庭児童会」が将来にわたり持続可能で安定した事業となるように、運営方法を見直しています。

各子どもの家等により異なる開設日時など受けられるサービスや保護者負担金の差の解消、運営を担うボランティアの負担を軽減するため、現在、様々な方からの意見を聞きながら検討を行っており、今後は、新たな運営方法に移行していく予定です。

● 地域ぐるみで新成人を祝う 宇都宮市成人式

ページ番号
1012027



◎各中学校単位で新成人と地域の方が協力して企画
◎地元の中学生や企業・団体等が地域ぐるみで新成人の門出を祝福

地元中学生による「よさこい」披露や、地元農家が作った梨ジュースの提供など、地域ならではの思い出に残る事業を実施し、毎年約4,000人の新成人が参加しています。

【問い合わせ】生涯学習課 ☎028-632-2678

● 小学生から大人まで幅広い年代が参加 うつのみや百人一首市民大会

ページ番号
1011975



◎百人一首の誕生は、宇都宮5代城主の頼綱（蓮生法師）と鎌倉時代の和歌の名手である藤原定家との出会いがきっかけといわれている本市ゆかりの文化資源

「百人一首のまち宇都宮」をスローガンに様々な取組を推進しており、中でも「百人一首市民大会」は毎年開催されています。平成30年度の大会には、過去最高の155チーム842人が参加しました。

【問い合わせ】文化課 ☎028-632-2767

● 小学生が選定! うつのみやこども賞表彰式・記念講演会



左:小峰書店編集者 渡辺さん 右:廣嶋玲子さん

◎子どもたちが選定する独自の児童文学賞
◎受賞作家による記念講演会も開催

市内の小学5・6年生の選定委員が読んだ日本児童文学の中から最も「友だちにすすめたい本」を選定し、表彰する事業です。平成29年度は廣嶋玲子さんの作品『狐霊の檻』が受賞しました。

【問い合わせ】中央図書館 ☎028-636-0231

● 地域スポーツクラブでスポーツに親しもう ひとり1スポーツの推進

ページ番号
1015186



ニュースポーツ大会・地域スポーツクラブフェスタの様子

◎地域スポーツクラブでは、幅広い世代・志向の方の体力、技術・技能レベルに応じた活動が可能

地域住民が主体となって運営する地域密着型のスポーツクラブで、市内には8つのクラブがあります。どなたでも参加できますので、お気軽にお問合わせください。市ホームページで「ひとり1スポーツ」と検索してみてください。

【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎028-632-2738



「WBCムエタイジュニアリーグU-15 第4回全国大会」37kgクラス 優勝

星が丘中学校2年生 大久保 琉唯さん

大久保さんは、キックボクシング・ムエタイ・シュートボクシングの各種大会で勝利し、現在27冠の全国のアマチュアボクシングジュニアのトップクラスの選手です。

同じく全国大会で優勝経験のある、弟の世璃さん（戸祭小5年生）とともに、今後の活躍が楽しみな選手です。



これからも日々努力し、将来は兄弟で世界チャンピオンになりたいです!

「全日本少年少女武道錬成大会(なぎなた)」試合競技3・4年生の部 優勝

築瀬小学校4年生 後藤 彩斗さん

後藤さんは、家族とともに6歳からなぎなたを始めましたが、本格的に取り組んだのは小学2年生から。昨年の同大会では3位を取るまでになりましたが、優勝を逃した悔しさから練習量を増やし、今年の大会では、見事に優勝を納めました。今後の活躍が楽しみな選手です。



昨年は3位になり、うれしい反面くやしかった。今年は、優勝したくていっぱい練習をしました。とてもうれしいです。

写真提供: 栃木よみうり

「第26回全国小学生バドミントン選手権大会」男子ダブルス5年生以下の部 優勝

白沢小学校6年生 櫻井 慎太さん

上三川小の坂本安樹さんとのペアで優勝した櫻井さん。もともと運動が好きで、兄姉が競技をしていたこともあり、小学校入学と同時にスポーツ少年団に入部。昨年の同大会では、準優勝をするなど、着実に力をつけています。今後の活躍が楽しみな選手です。



中学生になっても全国で活躍出来るよう頑張りたいです!

第15回全国中学生弓道大会 JOCジュニアオリンピックカップ大会 優勝 鬼怒中学校弓道部(男子団体)

鬼怒中学校弓道部は、平成30年8月に東京都渋谷区で開催された全国大会の男子団体で優勝しました。

【メンバー】

渡邊 晟一郎 (3年) 露久保 賢太 (2年)
村上 鳳翔 (2年) 高島 由聖 (3年)



今年度、全国大会で優勝することができたのはチームの努力だけでなく、部員や先生方、保護者の皆様の応援や支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れずに今後も頑張ります。

陽南小放課後子ども教室 きっずベーすスタッフのみなさま



大変なこともあるけれど、子どもたちの「楽しかった」の一言で、また頑張ろうという気持ちになります!



陽南小放課後子ども教室きっずベーすでは、コーディネーターの加藤慈子さんを中心に、様々な活動をしています。写真は地域の企業の壁にスタッフが絵を描き、子どもたちが手形で参加して作り上げた壁画です。とても素敵な作品が完成しました。

スタッフのみなさんは、子どもたちに、その季節ならではの工作や、普段できないような体験をしてもらおうと、日々奮闘しています。これからも楽しい活動を続けていって下さい。

教育委員コラム



伊藤 三千代

子育てに奔走しながら、小学校のPTA活動や子ども会育成会活動などを通してたくさん経験させていただきました。

最初は、PTA委員会に私も分からず参加していましたが、それぞれの役割が学校運営に役立っていることがわかってくると、学校に子どもを預けるだけではなく、保護者としての責任も感じるようになりました。

そのような中、地域の方々と子ども会育成会活動に参加させていただく機会がありました。その際、自治会長から「子どもは地域の宝だからな!」と声をかけていただきました。この言葉は今の私の活動の原点になっているように思います。

今のように便利な時代ではなかった私の子どもの頃、親は忙しい毎日の中でも一生懸命に育ててくれました。周りの大人たちも温かく見守って

くれていました。

あの頃の大人たちの年齢をとうに過ぎていく私ですが(笑)、感謝の気持ちでいっぱいです。あの頃の大人たちのように素敵で格好いい大人になりたいと思っています。

また、PTA活動や地域活動を通して私にはたくさん仲間ができました。仲間がいたからこそ、子育ても頑張ってきたのだと思います。みんなで助け合い支え合う地域をつくっていくことは大人の大切な役目なのではないでしょうか。

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」～大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めま～これは宇都宮市教育委員会の社会総ぐるみによる人づくりの言葉です。子どもの手本となり憧れられる大人、そんな大人たちが子どもを見守り・集い・協力しあう学校・地域・宇都宮であってほしいと願っています。

お役立ち情報

市民の皆様役に役立つ情報をお届けいたします。

平成30年度

イベントの様子

社会総ぐるみによる人づくりや文化・スポーツの振興の契機となる各種イベントを開催しました。平成31年度も開催予定のイベントですので、ぜひご参加ください。

2022年 いちご一会とちぎ国体が開催



「国民体育大会（国体）」は、各都道府県持ち回りで実施される“国内最大のスポーツの祭典”です。

栃木県では42年ぶりの開催となります。

宇都宮市では、陸上や水泳など14の正式競技を実施する予定です。国内トップアスリートたちの活躍が間近で見られるチャンスですので、一緒に大会を盛り上げましょう。

【問い合わせ】国体推進課 ☎028-678-6948

家庭教育に役立つ情報、 お届けしています

ページ番号
1006539



▲家庭の教育手帳

（小学1年生・小学5年生の保護者に配付）

▲こどもるっくる(年2回発行)

（幼稚園・保育園等～中学校に通う子を持つ保護者に配付）

宇都宮市では、大好評の「親学出前講座」以外にも「家庭の教育手帳」の配付、親学と子どもの情報誌「こどもるっくる」の発行など、家庭教育に役立つ情報を発信しています。

家庭教育の大切さや子どもとのかかわり方など役立つ情報が満載なので、ご活用ください。

【問い合わせ】生涯学習課 ☎028-632-2648

『就学援助制度』の利用者の方は、 修学旅行にかかった費用を早めに 受け取れるようになります

ページ番号
1006386



宇都宮市では、経済的な理由で学用品の購入などにお困りのご家庭に対して、「就学援助制度」で学校生活に必要な費用を支援しており、修学旅行費も全額支給しています。

平成31年度からは、修学旅行を春に実施する学校は7月に、秋に実施する学校では12月に受け取れるようになります。

（小学校：2万円、中学校：6万円）

【問い合わせ】学校管理課 ☎028-632-2723

ニュースポーツに興味のある方、 スポーツ推進委員にご相談ください

ページ番号
1006577



スポーツ推進委員は、子どもから高齢者まで年齢問わず楽しめる「ニュースポーツ」の普及・促進や地域のスポーツ活動の支援、実技指導などを行っています。

ニュースポーツに興味のある方や、地域でスポーツ活動を行う場合は、スポーツ振興課までご相談ください。

【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎028-632-2737

7/22 3×3 体験教室

プロバスケットボール選手による3×3の体験教室を開催し、BREX.EXEの齊藤洋介選手のプレーを間近で見た子どもたちからは歓声が上がりました。



9/2 車型ロボットを活用したプログラミング教室

小学6年生を対象に、プログラミング体験教室を開催し、当日は友達や家族と試行錯誤する子どもたちの姿が会場のあちこちで見られました。



10/14 子どものもりフェスティバル

舞ざり式での火おこし体験や命綱を装着した綱渡り、高さ15mの壁を登るクライミングウォールなどの無料体験で賑わい、過去最高の1,400人が来場しました。



10/21 宇都宮城址まつり・ 伝統文化と歴史の祭典

黄ぶなの絵付け体験や郷土食の試食体験、地域の保存会等による鷲木遣りの披露、獅子舞や民話語り等の継承活動に取り組み子どもたちの成果披露などが行われました。



10月～11月 かがやくわたしの写真展

写真の専門家からカメラの操作や効果的な撮り方を学んだ中学校特別支援学級の生徒による写真展を東武百貨店や南図書館等で開催しました。



11/18 第32回宇都宮マラソン大会

北海道から沖縄までの全国各地から訪れた5,723人のランナーが清原工業団地周辺を駆け抜け、ゲストランナーの中村優さん(タレント)が大会に華を添えました。



11/24 第11回うつのみや人づくりフォーラム

「子どもの手本となる50の言葉」の公表や、「大人に何を期待するか」をテーマとした子どもと大人のディスカッション、親野智可等氏による講演会、子ども向けの職業体験等を実施しました。



12/15 土曜公開講座「教育なう」

シンガーソングライター「えりのあ」さんをお招きし、歌と講演を一体化した講座を開催し、子どものたくましさや育むためのポイントについて学びました。



12/9 うつのみやジュニア芸術祭20周年記念事業 ～宮っ子がつなぐ文化のバトン～

子どもたちの芸術文化活動の発表・鑑賞機会であるジュニア芸術祭が20周年を迎えたことから、各部門の表彰式のほか、記念事業として中高生合同劇団による演劇公演や、国内外で活躍中のチェロ奏者 佐山裕樹さんと邦楽アンサンブルデュオ「邦楽ゾリスデン～智世代～」によるコンサートなどを開催しました。



ページ番号
0000000
関連ページが見られます。
ページ番号を市HPのトップページで入力すると、

子どもたちや学校のための寄附にご協力ください

封筒や用紙の寄附を受け入れています

学校応援制度

ページ番号
1002516

企業から寄附していただいた封筒などの物品を、学校が保護者や地域住民宛での通知などに活用する制度です。

学校応援の輪を広げる取組として、今後も寄附のご協力をお願いいたします。

寄附していただいた封筒▶



返還免除型の奨学金制度の財源です

宇都宮市育英基金

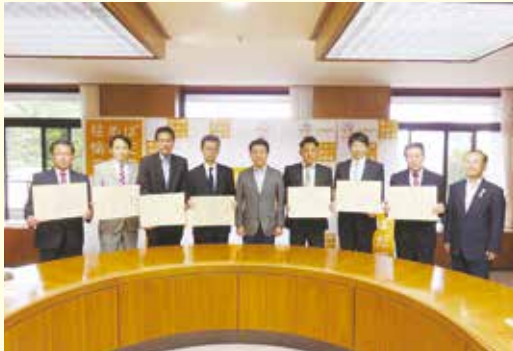
ページ番号
1006440



宇都宮市には返還免除型の奨学金制度があり、皆様からの寄附金を返還の免除に必要な財源の一部に充てております。

本制度を持続的なものとするためにも、今後も市民や企業の皆様からの寄附金をお待ちしております。

寄附のご協力ありがとうございました



平成30年5月 感謝状贈呈式の様子

ご協力いただいた企業の皆様 (H29.12~H31.1)

～学校応援制度～

- ・株式会社五光宇都宮店
- ・株式会社ホクエツ関東栃木営業所
- ・株式会社ベルモール
- ・株式会社大塚カラー
- ・株式会社美工電気
- ・福宮建設株式会社
- ・有限会社石川印刷所

～宇都宮市育英基金～

- ・宇都宮陽東ロータリークラブ
- ・光陽電気工事株式会社
- ・宇都宮市内10ロータリークラブ親睦ゴルフ大会実行委員会
- ・在日本大韓国民団栃木県本部
- ・えんゆう会

※敬称略

【問い合わせ】教育企画課 ☎028-632-2705

新しくなったノアは、 スマートな安全性で、家族みんなが満足

NOAH

新型ノア G [2.0L・2WD・7人乗り]
車両本体価格 2,803,680円(税込)
Photo: G. ボディカラーのホワイトパールクリスタルシャイン
(070) (32,400円)はメーカーオプション。
上記の価格には含まれておりません。

※価格はタイヤ/バンク応急・修理キット、タイヤ交換用工具付の価格です。保険料、税金(除く消費税)、登録料等の諸費用は別途申し受けます。価格にはオプション価格は含まれておりません。自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要となります。詳しくはスタッフにおたずねください。掲載の内容は2019年1月現在のものです。



トヨタカローラ栃木

本社 / 宇都宮市上横田町798番地 ☎0077-78-1233

カローラ栃木のホームページ

最新情報を発信中!!

試乗のご予約もこちらから→
<https://www.corolla-tochigi.co.jp>



(有料広告)